

## 第 48 回産応協セミナー開催報告

第 48 回産応協セミナーは、3 月 10 日（水）、11 日（木）の 2 日間に亘り Web-EX によるオンラインで開催されました。

今回のセミナーは、近年注目を集めているインフォマティクに着目し、「データ駆動型研究の最前線～インフォマティクスとシミュレーションの融合」というメインテーマを掲げて開催いたしました。

コロナ禍の中、Web-EX によるリモート開催でしたので、質疑応答はチャットにより受け付け、Google フォームによるアンケート集計、講師との事前接続テストの実施と入念な準備をしての開催となりました。また、参加者の集中力の維持を考え、従来は 1 日で開催していたものを、2 日に分割して開催いたしました。

ご参加頂いた方は、10 日に 86 名、11 日に 91 名で、アンケート結果からも、通常の会場開催のセミナーと同等の満足を得られたとの評価をいただきました。

### 《プログラム》

＊ ＊ 3 月 10 日 ＊ ＊

1. データ駆動型高性能計算物理シミュレーションへ向けて  
【市村強教授（東京大学地震研究所）】
2. ディープラーニングを用いた分子動力学シミュレーションの高速化と結果の解析  
【泰岡顕治教授（慶應義塾大学大学院理工学研究科）】

＊ ＊ 3 月 11 日 ＊ ＊

3. データ駆動型研究開発における人と機械学習と計算科学の役割  
【小石正隆氏（横浜ゴム株式会社 AI 研究室イグゼクティブフェロー・研究室長）】
4. 「予測」と「理解」によるマテリアルズ・インフォマティクス  
【岩崎悠真氏（日本電気株式会社中央研究所システムプラットフォーム研究所主任研究員）】

以 上